

企業にエコノミー 地球にエコロジー

みんなでカーボンニュートラル

～取り組み事例を紹介します～

省エネ診断 Vol.9

カーボンニュートラルへの第一歩は、「CO₂排出量の見える化」から。
エネルギー使用状況を診断して現状を把握しよう。



ウチの会社でもできるの？



まずは現状把握！
省エネ診断を外部に
依頼することで、
詳細な診断結果と専門的な
アドバイスも受けられます。

MPP KOMATSU 株式会社

浜松市西区桜台

診断
結果

エネルギー削減
ポテンシャル

年間削減金額

10,744,000円/年

年間CO₂削減量

218.6t-CO₂/年

CO₂削減割合

3.7%

※診断日 2023年8月11日

診断者／

一般財団法人省エネルギーセンター
エネルギー使用合理化専門員

診断メニュー／省エネ最適化診断

診断料金／23,100円(税込)

省エネ改善提案

投資
0円

1 不要機器の停止 2 空調室外機のフィン清掃

投資
あり

3 コンプレッサの合理化 4 熱処理炉排熱回収バーナーメンテナンス 5 蛍光灯をLED灯に更新 6 蒸気配管・バルブの保温

7 ニッケルクロムライン最終エアブローのパルスブロー化 8 排熱利用による電気式ベーパーライザーの代替

9 熱処理工場ボイラドレン回収による給水加温 10 空調機への井戸水利用

※3～7は投資回収期間5年以下、8～10は投資回収期間5年超

エア漏れ削減の重要性を改めて強く認識

省エネ診断を受けようと思った理由

昨今は、製品ごとのCO₂排出量が基準値以下であることを取引要件とするお客さまもあり、より具体的かつ徹底したカーボンニュートラル対策に取り組む必要性を感じ、その前提となる現状把握と課題顕在化のために省エネ診断を受けました。

省エネ診断結果報告を受けて

従前より空気配管のエア漏れは損失以外の何物でもないことは認識しており、社内オペレーターからの指摘を受けて、その都度補修をしてきました。しかし今回の省エネ診断で、全社的な補修対策の実施による電力使用量やCO₂削減効果の試算結果を数字で示してもらい、改めてエア漏れ対策の重要性を強く認識。早急にエア漏れの削減を徹底することを決意しました。



省エネ診断後の結果報告会。省エネルギーセンターの専門員により、写真やグラフを用いた具体的な説明が行われた



エア漏れを可視化できるカメラでエア漏れ箇所が特定された

事業所 PROFILE

1953年創業。精密部品・締結部品を社内一貫加工体制により製造。冷間鍛造と切削加工それぞれの特徴を最大限に生かして、顧客に最大限のコストメリットを提供している。従業員数178人。



カーボンニュートラル対策担当の技術部・池田卓馬氏(向かって左)、管理部・森下直樹氏(中)、品質保証部・清水建氏(右)

自分の会社の省エネ診断してみませんか？

問合せ

浜松商工会議所 工業振興課 TEL 053-452-1116
商業観光課 TEL 053-452-1114

FAX 053-459-3535

取材協力をお願いします。
詳しくはこちら

省エネ診断紹介事業 浜松

